



みんなでスポーツを楽しもう!
公益財団法人 長野市スポーツ協会広報

スポーツナガノ

SPORTS NAGANO

第 46 号

令和 8 年 3 月 31 日

発行人 (公財)長野市スポーツ協会
理事長 堀 江 三 定

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町 1613
電話 (026) 224- 5088

題字 / 元協会長 塚 田 佐

印刷 / 富士印刷株式会社



〈令和7年度公益財団法人長野市スポーツ協会表彰〉



- ❖ 令和7年度(公財)長野市スポーツ協会表彰 2
- ❖ 第80回国民スポーツ大会冬季大会長野市出場選手・監督、入賞者一覧
第79回国民スポーツ大会入賞者一覧 3
- ❖ スキルアップ研修会、情報交換会、スポーツ・インテグリティ研修会 4
- ❖ 令和7年度加盟団体・スポーツ少年団登録単位団の紹介 5 - 7
- ❖ 令和7年度賛助会員の皆様(10～3月)、賛助会員募集、
令和7年度(下半期)事業報告 8

令和7年度 公益財団法人長野市スポーツ協会表彰

3月23日(月)、JA長野県ビルアクティホールにおいて、スポーツ功績者表彰の授与式が行われました。功労(個人)1名・(団体)1社、栄光100名、勲功5名が栄誉に輝き、萩原健司会長(長野市長)からそれぞれ表彰状及び副賞が授与されました。

功 労 長野市民のスポーツ振興、競技水準の向上及びこの法人の発展のため、特に功労のあった者及び団体

【個人】小林 和夫 (市障害者スポーツ協会)

【団体】直富商事株式会社

栄 光 競技会において、特に優秀な成績を取めた者



オリンピック(スキー競技)

丸山 希 渡部 暁斗 山本 涼太

オリンピック(スケート競技)

山田 梨央 倉坪 克拓

パラリンピック(スノーボード競技)

坂下 恵里

パラリンピック(アイスホッケー競技)

塩谷 吉寛

市陸上競技協会

竹田萌ノ花	宮入 孝司	井上 俊弥	百瀬 柁宏	岸本 莞爾	三石 城
杉本 結理	加島 さわ	城和 陽香	笠嶋 寛人	吉池 徠洸	根岸 知輝
星野 誠歩	中嶋 幸樹	内山 瑞希			

市水泳協会

古志野桃子	堀内 晴翔	赤沼 優空	篠原 琥稜	小山明日香	赤沼 陽大
平田 陽翔	奥田 永遠	三井 連真	佐藤 杏	塚田 剛也	正村寿満子

市バレーボール連盟

佐治木玲花	出口 姫音	元田 真綺	小林 陽望	小林 菜陽	中島 和奈	山崎 心美
渋谷 柚寧	唐木 結愛	井田美咲希	玉井 琴美	北村 胡花	林 寛奈	荒井 優恵

市スケート協会

佐藤 来輝 山中 莉輝 山口 千尋 山口 千智 池田 紘基 宮越 翔聖

市卓球協会

長田 依歌 長田 旭希

市弓道協会

裏 遼真	松永 侑樹	裏 菜々美	北條 花音
大日向功匡	清水 一樹	花崎 聖希	宮下 佳林
栢木まどか	神田 和奏	樋口 莉香	

市剣道連盟

岡西 優真	関口 純央	アダムソン ウィリアム 岳
宮澤 周司	稲本 哲二	宮尾 光太

市ラグビー協会

齋藤 丈 長尾 舜士 雲野 詩稀 瀧澤 瑞掬 関口 岳杜 グレイ杏登琉

市ゲートボール連盟

山崎 和子 轟 美津子 塚田 政子 池田 郁子 佐藤 芳子

市太極拳協会

深澤 清司

市障害者スポーツ協会

小林 祐一	佐々木雅弥	藤田 和希	相澤啓一郎	嶋田 将希	小池 瑛斗
木暮 恒男	木村 瑞希	近藤 裕之	関取 秀樹	中軍 志織	大田 竜暉

市スポーツ協会

渡辺 悠翔 (スキー) 笠原 将 (スキー) 大熊 慎也 (軟式野球)

勲 功 栄光表彰に該当する選手、チームを育成し、かつ当該競技団体の発展に寄与している者

柄澤 真野 (市陸上協会) 北村 博幸 (市バレーボール連盟) 宮川 千春 (市バレーボール連盟)
竹村 昭浩 (市バレーボール連盟) 小山 正隆 (市バレーボール連盟)



青の煌めきあおもり国スポ2026

第80回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技・アイスホッケー競技・スキー競技
長野市出場選手・監督

出場選手・監督へ激励金の贈呈を行いました。スピードスケート競技・アイスホッケー競技・スキー競技は青森県で開催されました。

出場者

(監 = 監督)

スピードスケート	山中 大地	伊藤 誠悟	宮川 鈴佳	宮川 笑佳	監 畠山 薫
	佐藤 来輝	山中 壇	山口 千尋		
アイスホッケー	青木優之介	丸山 祥真			
スキー	渡部 善斗				

入賞者

成績	氏名	所属	競技	種別	種目
1	渡部善斗	北野建設スキー部	スキー	成年男子B	コンバインド
1	山中 壇	市立長野高校	スピードスケート	少年男子	5000m
2	山中大地	(株)電算	スピードスケート	成年男子	2000mリレー
	伊藤誠悟	長野県競技力向上対策本部			
2	伊藤誠悟	長野県競技力向上対策本部	スピードスケート	成年男子	1500m
3	宮川笑佳	日本体育大学	スピードスケート	成年女子	2000mリレー
4	宮川鈴佳	栗田病院	スピードスケート	成年女子	1500m
4	佐藤来輝	市立長野高校	スピードスケート	少年男子	1000m
4	山口千尋	長野俊英高校	スピードスケート	少年男子	1500m
5	宮川笑佳	日本体育大学	スピードスケート	成年女子	1000m
7	渡部善斗	北野建設スキー部	スキー	成年男子B	スペシャルジャンプ

第79回国民スポーツ大会(わたSHIGA輝く国スポ2025)長野市出場選手入賞者

成績	氏名	所属	競技	種別	種目
2	井上 俊弥	長野日本大学高校	陸上	少年男子A	5000m競歩
6	江間諒太郎	佐久長聖高校	陸上	少年男子A	混合4x400mR
6	堀内 晴翔	長野日本大学高校	水泳(競泳)	少年男子A	200m平泳ぎ
8	藤澤 敏恵	新光電気工業(株)	弓道	成年女子	団体遠的

スキルアップ研修会を開催しました

令和7年10月22日（水）長野市ふれあい福祉センターにおいて、長野市芸術館アクトスペースにおいて、雪印メグミルクスキー部アドバイザーの、原田雅彦氏を講師としてお招きし、「長野オリンピックで学んだこと」と題し、研修会を開催しました。成功の裏側にある努力や協力の重要性、困難を乗り越える力について、ご自身の経験や学びを交えてお話いただきました。

当日は、111名にご参加いただき、「スポーツ指導にも仕事場にも通じる内容に感銘を受けた。」「環境づくりやチーム力のあり方を学ばせてもらった。」「トップアスリートのお話は説得力がありました。」「指導者としての大事なことが理解できました。」等の感想がありました。



情報交換会（新年会）を開催しました

令和8年1月15日（木）メトロポリタン長野において、情報交換会（新年会）を開催いたしました。今年も、日頃お世話になっている賛助会ご法人の皆様もご招待いたしました。

当日は当協会役員をはじめ、加盟団体、スポーツ少年団、賛助会ご法人様等の約50名にご参加いただきました。



スポーツ・インテグリティ研修会を開催しました

令和8年2月17日（火）長野市ふれあい福祉センターにおいて、令和7年度スポーツ・インテグリティ研修会を開催しました。

日本スポーツ心理学会理事長で、大阪体育大学大学院教授の土屋裕睦氏をお招きし、「NO！スポハラ～プレーヤーの主体性を伸ばすグッドコーチング～」と題し、講演いただきました。

当日は当協会役職員や加盟団体関係者、スポーツ少年団指導者等60名が参加しました。

参加者からは「新しい時代にふさわしいスポーツ指導方法について学べた。」「楽しく理解することができた。今後の指導を楽しくやりたいと思った。」「自分の指導を見つめ直そうと思った。」等の感想がありました。

※「スポーツ・インテグリティ」とは…スポーツにおける誠実性・健全性・高潔性のこと。

ドーピングや八百長、違法賭博、暴力、ハラスメント、差別、団体ガバナンスの欠如等の無い状態を指します。



加盟団体・スポーツ少年団登録単位団の紹介

長野市体操協会



理事長 加藤 真二

長野市体操協会は昭和 47 年に設立され、翌年市スポーツ協会に加盟いたしました。やまびこ国体後、今はなき真島体育館の補助体育館が長野市のご理解をいただき体操専用の施設となり、体操競技発展の拠点となりました。特に女子の競技力向上が目覚ましく、昭和 58 年頃から国体での活躍が始まり昭和 60 年鳥取国体では、少年女子が念願の優勝を果たし、長野の体操が全国に注目されるようになりました。現在は、ホワイトリングサブアリーナ体操練習場にて男女体操競技、男子新体操、長野運動公園総合体育館にて女子新体操が練習に励みながら各種大会に参加し技術向上を計っています。

当協会への登録は 4 団体、選手は小学生から高校生まで約 140 名と大変小さな協会ではありますが、少数精鋭で長野市の代表として上部大会に出場できるよう頑張っています。



毎年、10 月に「長野市ジュニア大会」を開催し県下全域より小・中学生約 200 名が参加し練習の成果を競い合い、また、審判技術向上と若手拡大にも力をいれております。4 月から 12 月にかけては「長野市少年少女体操教室」を開催し楽しく運動しながら技ができた喜びを感じ体操に興味を持ってもらえればと思い指導しています。

代表選手候補の強化を進めると共にそれに続く選手を育て国スポ終了後も選手育成が途絶えないことが大切な事と考え今後も活動して参りたいと思います。

長野市柔道連盟



理事長 竹内 隆司

長野市柔道連盟は 64 年の歴史を持つ団体として、地域の子どもたちから社会人まで幅広く柔道を楽しんでもらえる環境を整えて活動しています。

現在、私たちの連盟には子どもたちから社会人までを対象とした 4 つの団体と、中学生を対象とした 1 つの団体があります。それぞれが独自の方針で活動しており、初心者から上級者までが参加できるプログラムを用意しています。ここでの活動は、単に技術を学ぶだけでなく、友情や礼儀、大切な価値観を育む場ともなっています。特に、小・中学生に対する指導は力を入れており、初心者にも優しい柔道教室も開催しています。

連盟主催大会では、地域の柔道選手たちが一堂に会し、素晴らしい試合が繰り広げられます。この大会は選手たちにとって大きな目標の一つであり、日ごろの練習の成果を発揮する場となっています。また北信地域や県内の

さまざまな大会に出場することで、実戦経験を積み、技術向上につなげています。特に、ここ何年かは小学生団体戦では、見事に県予選を勝ち抜き、全国大会への出場を果たしました。

さらに、当連盟加盟団体では柔道活動において教育の現場に貢献してきたことが認められ、文部科学大臣から表彰される栄誉に浴しました。このような成果は、地域の皆様の支えがあってこそだと感謝しております。

柔道は、体力だけでなく、精神的な強さやチームワークを育むスポーツです。これからも多くの子どもたちが柔道を通じて成長できるよう、楽しく学べる環境を整えていきます。興味のある方は、ぜひ一度見学に来てください。



長野市剣道連盟



副会長兼理事長 塚田 裕

長野市剣道連盟は、少年剣道団体や社会人剣道団体などを含め30団体が加盟しており、成人の会員は162名で、小中高校生の準会員を合わせると約500名で活動しています。これは、長野県剣道連盟を構成する県内17支部のうち最大規模であり、少年少女から成人・高齢者世代まで幅広い年齢層が、各加盟団体で日々の稽古に汗を流しています。

当連盟のここ数年の取り組みとして、中学校の部活動



の地域移行を見据え、中学生から剣道を始めの方に剣道の基本的事項や歴史、所作、形などを指導し、剣道一級取得を支援する講習会を実施してきました。また、結婚や出産などで一度剣道を離れた女性に再び剣道競技に復帰していただくきっかけをつくるとともに、剣道を始めたいばかりの女子剣士に長く剣道競技を楽しんでいただく目標づくりのため、女性剣士を対象とした「リバスタ女子剣講習会」の開催など、剣道の普及活動に尽力して参りました。

しかしながら、少子化や中学校部活動の地域移行の影響が想像以上に大きく、中学生から剣道競技を始めの方が激減してしまっている状況です。それは、高校生の剣道人口の減少にもすぐにつながるため、今後ますます影響が大きくなると危惧しています。

剣道は「日本古来の伝統文化」であり、これを正しく継承していくことも長野市剣道連盟の大きな役割であると考えております。子どもから高齢者までが同じ道場で向かい合い、剣を通じて対話ができる特別なスポーツ(武道)を未来に残していけるよう、引き続き活動して参ります。

長野市サッカー協会



会長 徳永 次男

長野市サッカー協会は、地域に根差したサッカーの普及・育成及び競技力向上を目的に活動しています。

当協会の特徴は、年代やレベルに合わせたリーグ戦が充実しており試合時間や人数も年代に合わせ調整し、選手がサッカー・フットサルを楽しみ、また十分実力を発揮できるよう取り組んでいることです。さらに、近年の酷暑の対策とし7～8月の大会を避けるなど選手の健康管理にも配慮しています。

その成果もあり、少年サッカーの現場では全国大会に出場するチームも増えており、各チームの士気が上がっ



少年サッカー時代の田中聡選手

ています。少年サッカーのOBの中にはプロになる選手もおり、中でもJ1の湘南や広島で活躍した田中聡選手は今シーズンからドイツのプロチームの所属となり、夢に向かって挑戦する子どもたちの大きな励みになっています。

中学生年代では部活動の地域移行の過渡期にありながらも、既存のクラブチームの存在に加え、関係者の努力により受け皿となるチームも充実してきて



U15北信リーグ

おり、サッカーを楽しむ環境の維持に努めています。

こうした小中学生年代の充実、市内高校の県大会での活躍、全国大会出場やAC長野パルセイロU-18の活躍、社会人リーグの充実につながっています。また、AC長野パルセイロレディースを頂点に近年は多くの女性もサッカーを楽しみ、女子チームも増えつつあります。

当協会では、幼児向けのキッズサッカースクールからシニア世代の交流会まで年齢や経験に応じて無理なく参加でき、競技力向上のみならず生涯を通してサッカーを楽しめる環境を整えています。



シニア交流会

育成会若槻クラブスポーツ少年団



保護者会長 中澤 雄介

つながりをもって歩む「いくわか」

過日「令和7年度卒団式」を行い、6年生3名の団員、そして保護者の皆様にとっての節目となる機会とすることができました。

昨今、長野市の部活動地域展開に伴って、長野市においては、子どもたちの各種スポーツにおける環境が整っているとは言えない状況もみられます。このような中ですが、本クラブは30年以上にわたって、地域の皆様に支えられ、活動を進めてくることができました。

現在、団員は10名となり、野球を行うには厳しい状況であります。しかし、育成会若槻クラブには、指導者の皆様はじめ、願いをもって関わってくださる大人がいます。また、子どもたちが野球を始めたことをきっかけにして出会った保護者同士も、お互いの繋がりを大切に日々歩んでいます。もちろん、子どもたち自身も切磋琢磨しながら、学年を越えて仲間たちと共に、かけがえのない時間を過ごしています。きっと、これらのすべ



てが1つに繋がりが合って、また新しく野球を始める子どもたちも出てくるように思います。その時に「いくわか」(育成会若槻クラブ)で野球をやってよかったと言えるように、令和8年度の保護者会長として、自分のできること1つ1つに心を込めて歩んでいきたいと思っています。

少年野球には、子どもたちの心身の成長を間近に感じることができるといった、魅力がそこにはあります。また、保護者も子どもたちと思いを共有しながら、同じ気持ちになって取り組める、貴重な時間を得ることができます。どの競技も同じかもしれませんが、子どもと大人をつなぎ、そして地域とつながる「スポーツの良さ」を、本クラブの活動を通して伝えていきたいと考えています。

青木島HOOPSスポーツ少年団



代表 坂口 陽一

青木島 HOOPS ミニバススポーツ少年団は、長野市立三本柳小学校を拠点に活動する女子ミニバスケットボールチームです。

私たちは『夢への挑戦』を合言葉に、バスケットボールを通じて心と体の成長を大切にチームづくりを行っています。練習ではドリブルやシュートなどの基礎技術の向上だけでなく、元気な挨拶や礼儀、感謝の気持ちを持つことも大切に指導しています。指導者や仲間、支えてくれる家族への「ありがとう」を忘れず人として成長できることを目標としています。勝つ喜びや負ける



悔しさを経験しながら、あきらめず挑戦する心、仲間を思いやる気持ちを育てています。学年や経験の違いを超えて声を掛け合い、

互いに支え合う温かな雰囲気が青木島 HOOPS の魅力です。

現在、新規団員を随時募集しています。体験・見学は常時受け付け中です。バスケットボールに興味がある方、挨拶や礼儀を大切にしながら成長したい方は、ぜひ私たちと夢に挑戦する一歩を踏み出しましょう。青木島 HOOPS は、仲間と共に成長し夢に向かって挑戦し続けるチームです。

(Instagram/@aokijima_hoops.mini 日々の活動もみることができます。)



令和7年度 賛助会員の皆様 (10～3月)

当協会の事業にご賛同賜りました皆様の企業名・団体名・ご芳名を掲載し、紙面をもって厚くお礼申し上げます。

【個人会員】 [敬称略・50音順]

伊熊 勝彦	野池 達朗	町田 元司
-------	-------	-------

【法人会員】 [敬称略・50音順]

長野市水泳協会	長野市ダンススポーツ連盟	長野市バドミントン協会
---------	--------------	-------------

令和7年度は、法人・個人合わせて297会員の皆様に本市スポーツの振興と当協会の活動にご支援いただき、誠にありがとうございました。

令和8年度におきましても、引き続きご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

(公財)長野市スポーツ協会
～ 賛助会員募集 ～

当協会では、長野市が掲げる「スポーツを軸としたまちづくり」に取り組み、競技スポーツにおける競技力の向上とスポーツ人口の拡大を推進しています。その一環として国内外で活躍するアスリートの育成をはじめ、各スポーツ大会やスポーツ教室の開催など、大勢の市民の皆様にスポーツに親しんでいただく機会を提供する活動を行っております。

皆様にはこの趣旨をご理解いただき、当協会の会員として、長野市のスポーツ振興にご支援を賜りますようお願いいたします。

❖ 会員の皆様には

- ・オリジナルグッズを差し上げます。
- ・年2回発行の広報紙をお送りします。
- ・当協会の広報紙やホームページに企業名・団体名・ご芳名を掲載いたします。
- ・個人、法人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

❖ お申込み・お問い合わせ先

公益財団法人長野市スポーツ協会
TEL 026-224-5088 FAX 026-224-8464 E-mail info@nagano-taikyo.jp

賛助会費

個人会員 1口 1,000円
※3口以上お願いします。

法人会員
1口 10,000円

令和7年度 〈下半期〉 事業報告

会議報告	
1月15日(木)	理事会(第3回)
3月9日(月)	総務専門委員会(第3回)
3月11日(水)	事業推進専門委員会(第3回)
3月23日(月)	理事会(第4回)

事業報告	
10月22日(水)	スキルアップ研修会
11月4日(火) ～28日(金)	加盟団体ヒアリング
1月15日(木)	情報交換会(新年会)
2月17日(火)	スポーツ・インテグリティ研修会
3月23日(月)	長野市スポーツ協会表彰式

公益財団法人長野市スポーツ協会

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
☎026-224-5088 FAX 026-224-8464
E-mail info@nagano-taikyo.jp